

議会だより



令和4年度 予算の概要……………	2
予算特別委員会報告……………	4
第1回定例会で決まったこと……………	6
第2回臨時会で決まったこと……………	8
審議した議案と各議員の賛否……………	9
一般質問 町政を問う……………	10
追跡調査・編集後記……………	20

第1回
定例会

令和4年度当初予算

一般会計・水道事業会計

否決 下水道事業会計

当初予算総額185億9,609万5千円で議会に上程

一般会計予算・水道事業会計予算・
下水道事業会計予算を **否決**

賛成 6
反対 7

一般会計予算・水道事業・下水道事業会計予算に関する質疑

水道料金漏水認定減免基準の一部を改正する規程の中の漏水認定基準の改正内容が、社会福祉施設に限定したものであることから、認定基準の改正及び関連した予算について質疑がありました。

質疑 漏水減免基準を改正した理由と過程は。

答弁 社会福祉施設の管理者から町に相談があり、「水道の漏水により10年間で2,500万円の損害があった。町で少しでも補償してほしい。対応しなければ訴訟も考える」との話があった。町は2,500万円のうち1年分の300万円位なら救済すべき、してもよいだろうとの判断で、2月の例規審査会を経て漏水減免基準を改正した。

質疑 水道のお客様センターでは、漏水の疑いがあるところには毎月の検針時に知らせているし、パイロットメーターを開けてこのように回っていますと説明もしている。それなのに10年間漏水を放っておいたのは施設側である。町に瑕疵がないのであれば戦えばよいのでは。

答弁 町に瑕疵があったかどうかを裁判で争うこと自体が好ましくないと考える。

特別会計の予算 **可決**

第1回定例会での予算審議

会 計 名		上程された予算額	可決された予算額
一般会計		100億2,800万円	否決
特別 会計等	国民健康保険特別会計（事業勘定）	22億7,355万4千円	22億7,355万4千円
	国民健康保険特別会計（施設勘定）	2億3,605万2千円	2億3,605万2千円
	後期高齢者医療特別会計	2億5,899万5千円	2億5,899万5千円
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	25億362万2千円	25億362万2千円
	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	510万5千円	510万5千円
水道事業会計		12億1,804万円	否決
下水道事業会計		20億7,272万7千円	否決
合 計		185億9,609万5千円	52億7,732万8千円

第2回臨時会

令和4年度当初予算修正を行い 一般会計・水道事業会計 可決 下水道事業会計

一般会計予算減額の内容

減額修正総額5,431万8千円

《民生費》

- ・放課後児童クラブ（おひさま学童クラブ）設備整備に関する事業費5,272万1千円減額

《土木費》

- ・水道料金漏水認定減免基準の一部を改正することに伴い漏水還付金を減額したため、下水道事業会計への補助金159万7千円減額

水道事業会計予算減額の内容

漏水還付金を減額

- ・水道料金漏水認定減免基準の一部を改正することに伴い水道料の漏水還付金207万3千円を減額し、水道設備の修繕工事に充てるもの

下水道事業会計予算減額の内容

減額修正総額159万7千円

- ・水道料金漏水認定減免基準の一部を改正することに伴い下水道料金の漏水還付金159万7千円減額

一般会計予算・水道事業・下水道事業会計予算に関する質疑

質疑 おひさま学童クラブ整備事業費、水道料金漏水還付金を取り下げた理由と、今後予算に復活し計上されることはあるのか。

答弁 取り下げた理由は、第1回定例会最終日の反対討論において、議員からの指摘が多かったため、取り下げた予算は必要な予算と今でも思っているため、復活できるかは今後議会議員の判断にかかっている。

質疑 おひさま学童クラブ整備事業費を削除したことに関して、学童クラブの父母会と話し合いしたのか。

答弁 父母会との話し合いはしていない。

質疑 道の駅かつら移転整備に関して、基本設計と実施設計を同時にやる予算などあり得ない。本来、基本設計を行った中で、実施設計の内容が決まるものだが。

答弁 短期間で設計を仕上げるため、基本設計・実施設計の予算を同時に計上した。

第2回臨時会での予算審議

会計名	可決された予算額
一般会計	99億7,368万2千円
水道事業会計	12億1,804万円
下水道事業会計	20億7,113万円
合計	132億6,285万2千円

全ての当初予算が可決し、予算総額185億4,018万円となる

質疑・答弁

予算特別委員会での主な

第1回定例会初日の4月19日、町長から提案された令和4年度城里町予算（6会計）について詳細に審査するため予算特別委員会が設置されました。

予算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の4月20日に委員会を開催し、令和4年度一般会計予算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の予算について審査しました。

歳入

(一般会計)

問 入湯税は昨年に比べて300万円減額されて計上されているが理由は。

答 コロナウイルスの影響による、ホロルの湯の営業休業期間を見込んで減額計上したものです。

問 原子力地域振興事業費補助金630万円の、使用目的は。

答 避難所の運営費に使用するもので、町の避難所であるコミュニティセンター・城里の光熱水費に充てています。

問 ふるさと応援寄附金は、昨年同額の750万円に計上しているが、前年度の実績は。

答 令和2年度は87件で400万円、令和3年度は180件で450万円の寄付となりました。昨年途中からインターネットで寄付ができるサイトに加入し、今後も品目を増やしていくなど、寄付の増額に努めていきます。

(国民健康保険特別会計)

・質疑はありませんでした。

(後期高齢者医療特別会計)

・質疑はありませんでした。

(介護保険特別会計)

・質疑はありませんでした。

歳出

(一般会計)

問 ドライブレコーダーを公用車に50台、バスに3台設置する予算を134万円計上しているが、これで全ての公用車への設置が終わるのか。

答 今回計上した予算で、消防関係の車を除く、全ての公用車へのドライブレコーダー設置が終わります。

問 新ごみ処理施設ストックヤードについて、設計が終わっての坪数と坪単価は。

答 建物面積は250㎡から300㎡で9,000万円の建設費用を予定し、1坪あたりの単価は100万円になります。

問 防犯カメラの保守管理業務の148万8千円は、毎年かかる経費なのか、また内容は。

答 毎年かかる経費で、毎月の点検や電気料などが含まれています。

問 風しん予防接種の対象者は。

答 風しんの抗体検査の対象者は150名であり、50名分の予防接種費用を見込んでいます。

問 新型コロナウイルスワクチンを接種した5歳から11歳の子どもに、副反応はあったのか。

答 大人に比べて重篤な副反応はでていません。

問 敬老会の式典への参加状況は。

答 令和3年度はコロナ禍の状況の中、コミュニティセンター・城里の600席の会場を半分利用制限を行い開催し、参加者は200名程度でした。

問 88歳以上の方に支給している敬老祝い金は、合併前からやっていたという理由で続けているのであれば、事業を考える時期にきているのでは。助成事業は辞める勇気も必要と考えるが。

答 県内の状況も確認し、事業の検討をしていきます。

(国民健康保険特別会計)

・質疑はありませんでした。

(後期高齢者医療特別会計)

・質疑はありませんでした。

(介護保険特別会計)

問 介護認定審査会の開催状況と審査会のメンバーは。

答 審査会は月3回、年36回開催しており、毎回5名の審査委員によって審査を行っています。審査委員は非公開となっています。

教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の4月21日に委員会を開催し、令和4年度一般会計予算の所管分・水道事業会計・下水道事業会計の予算について審査しました。



教育産業常任委員会の審議状況

歳入

(一般会計)

問 町営住宅使用料の過年度分について、令和3年度に不納欠損したものはあるのか。

答 不納欠損はありません。町として滞納分は徴収する意向で、外部委託の業務の中でも滞納徴収を強化していきます。

問 原子力・エネルギー教育支援事業補助金の内容は。

答 エネルギー学習に使用する、エネルギー変換器・実験器、蓄電実験器等の教材を購入する予定ですが。

歳出

(一般会計)

問 新規就農者支援事業で、栽培作物、町の関わりは。

答 5名のうち3名は、元地域おこし協力隊の隊員で、2名は転入により就農した方です。なす、ねぎ、露地野菜、なし、ぶ

どうの栽培や繁殖和牛を行っている。就農者と農業独立への思いや、就業意欲・栽培計画について面接を行っています。

問 鳥獣被害対策事業で、昨年の実施状況と捕獲に

答 令和3年5月8日から令和4年3月31日まで実施し、捕獲頭数は197頭と令和2年度の683頭に比べ激減しています。罠の設置場所が同じだと捕まらないため、罠の設置場所に苦労しています。

問 荒廃農地の状況は。

答 農地面積2,850ヘクタールに対し、草刈りすれば作付けできる状態と農地に木が生えている状態を合わせると265ヘクタールで、全体の9.3%が荒廃農地です。

問 通学路対策事業の内容は。

答 車道に通学路であることと路面標記をし、注意喚起をするもので、今年度から教育委員会と協議

をしながら対象場所を決定していきます。

問 石塚小学校さく井事業とは。

答 従来より水道水を使用していたが、水道料金が高額になってしまったため、井戸を掘り水田の水の供給に充てるものです。

(水道事業会計)

問 青山配水場改修事業の土地購入費800万円が計上されているが、新たに配水場を建設する

答 現在の青山配水場は、規模も小さく老朽化しているため、新たに2,000m²の土地を購入し、600トンの配水場整備を計画しています。

(下水道事業会計)

問 維持管理業務の内容は。

答 かつら水処理センターと農業集落排水施設の5カ所及び中継ポンプ等を適切に動かすための維持管理、水質検査の委託業務です。

第1回定例会

第1回定例会は、4月19日から28日の10日間の会期で開催し、専決処分2件・条例改正2件・当初予算6件が上程されました。令和4年度一般会計予算、水道事業会計予算、下水道事業会計予算については否決となりました。

否決された3予算を除き、発議1件を含むその他議案については、すべて原案のとおり可決しました。また、報告は37件ありました。

専決処分

承認

承認第3号

▽専決処分第3号（城里町 税条例等の一部を改正する条例）の承認を求めることについて

（住宅用地等に対して課する令和3年から5年度までの固定資産税の減額、住宅ローン控除延長に伴う規定の整備等を行ったもの）

承認第4号

▽専決処分第4号（城里町 国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて

（国民健康保険税の賦課限度額の引き上げを行ったもの）

条例改正

可決

議案第27号

▽城里町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例について

当初予算

否決

議案第29号

▽令和4年度城里町一般会計予算について

（特別職の職員等の期末手当について、令和4年6月支給分から引き下げるもの）

議案第28号

▽城里町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

（農業委員会委員の報酬額について、近隣市町村との均衡を図るため、会長、会長代理、及び委員の報酬額を引き上げるもの）

令和4年度当初予算の詳細についてはP2「令和4年度 予算の概要」をご覧ください。

反対討論

加藤木直 議員

社会福祉施設の漏水による水道料金減免を正当化するため、規程変更という論ずるに値しない予算案である。

また七会町民センターのトレーニングジム管理委託料100万円と使用料金が、予算書に載っていない。

一会計年度におけるすべての歳入歳出は、予算に計上しなければならぬのが総計予算主義の原則である。相殺することで予算を少なく見せ、事業を掌握できないようにするまやかしはやめるべきである。

また、元氣アップ振興券第5弾も、過去4回の経済効果に対する分析・報告を聞いていない。バラマキをやめ、コロナ禍で真に困っている人を支援すべきだ。

賛成討論

高橋 裕子 議員

学童クラブ建て替えは必要と考える。なぜなら、少子化とは言え、仕事をもち、子供を預けなければならぬ家庭は確実に増えている。おひさま学童クラブが他の開放学級と合併すれば、感染症により、数日間閉鎖となり、多くの家庭が大変な思いをするのは目に見えている。

建築費用約五千万円とだけ聞けば多額の町税と思うが、補助金があり町の負担は約千万円である。

園庭を走り元気に過ごす子供たちの笑顔はそれには代え難く、無駄ではない。未来ある子ども達、保護者の声を真摯に受け止めて頂きたい。

反対討論

猿田 正純 議員

社会福祉法人の漏水返還金を、一般会計予算から支出する不公平な予算は認められない。

おひさま学童クラブは、一刻も早く耐震を満たす安心安全な石塚開放学級との統合を行うため、町が両者の運営の是正を行うべきである。また、旧常北幼稚園敷地を分割する道路の建設にも反対である。さらに、放課後児童クラブ保育料免除の規則は町内7カ所の児童クラブの内石塚開放学級、常北小児童クラブのみ適用となることも理解したい。

最後に、特定空き家補助金交付についても、事業の詳細が決まっていないのに予算計上などあり得ない。

反対討論

藤咲 芙美子 議員

健康増進施設の指定管理料は、グリーンツーリズム事業が導入されたことにより、1,800万円上乗せして5,800万円になった。

今年度からグリーンツーリズム事業は廃止になり、施設の事業は縮小しているにも関わらず、指定管理料は増えている。これは不公平だ。

さらに、おひさまクラブの工事管理委託等の整備事業に5,272万1千円が計上された。町長からは、児童を旧常北幼稚園に引き取った当時、一切議会に説明がなかった。地方自治法138条の2に抵触する。

財政は健全化というが、実質単年度収支は4年連続マイナスだ。これは赤字を表している。

可決

議案第30号

▽令和4年度城里町国民健康保険特別会計予算について

反対討論

藤咲 芙美子 議員

今年度から国保税の賦課方式が、所得割・均等割の2方式に統一された。廃止された平等割の金額3万円分は町の財源で調整した。町民の負担軽減に努力をし寄与したことは認めたい。

国では、20歳未満の子ども多子世帯に負担軽減を名目に総額5億円の特別交付税が予算化された。県からの按分された232万7千円は見直しのみで、各自治体への交付金はなかったという。

可決

議案第31号

▽令和4年度城里町後期高齢者医療特別会計予算について

議案第32号

▽令和4年度城里町介護保険特別会計予算について

しかし、5億6,000万円ある国民健康保険支払準備基金を活用し給付することが出来たはずだ。20歳未満315人分の予算措置がなされなかった。

否決

議案第33号

▽令和4年度城里町水道事業会計予算について

反対討論

関 誠一郎 議員

令和4年度水道事業会計予算は、ある社会福祉法人への漏水における返還金の予算を計上している。町長、副町長が故意に、町水道料金漏水認定・減免基準を改正し、水道・下水道事業会計予算から合計377万円を返還しようとしており、これは違法行為である。町民の漏水に対しても同じ対応をするなら納得するが、社会福祉法人だけに限定した規程改正及び返還金の予算計上には納得が出来ない。

この規程改正について、水道課職員も全員拒否した事実がある。

以上の事から反対する。

否決

議案第34号

▽令和4年度城里町下水道事業会計予算について

発議

可決

発議第1号

▽ロシアのウクライナへの軍事侵攻を断固非難する決議について

第2回臨時会で決まったこと

第2回臨時会が5月17日に招集されました。

第1回定例会で否決された3予算について審議し、全てにおいて可決となりました。

当初予算

可決

議案第35号

▽令和4年度城里町一般会計予算について

反対討論

藤咲 美美子 議員

漏水の水道料金をめぐる問題、おひさまクラブ建設事業が削除されたが、この問題はきちんとした分析が必要だ。全く非公開のまま内で処理しようすることが不満だ。解決に向かう方針、経過が不可解だ。再びこのような事例を起こすことがないよう事情の原因、分析が必要だ。取り下げたからひと段落とはならない。おひさま児童クラブは断念したとの確証がない。財政調整基金等の基金は町民の暮らしを応援するもの、高すぎる水道料や国保税の軽減策に費やすべきだ。

可決

議案第36号

▽令和4年度城里町水道事業会計予算について

議案第37号

▽令和4年度城里町下水道事業会計予算について

令和4年度予算の詳細についてはP3「令和4年度 予算の概要」をご覧ください。

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、棄は棄権、－は欠席、※は除斥の対象（自己の一身上に関する事件については、議事に参与できないこと）による退席

議案番号等	議案名等	賛否数		議 員 名													
		賛成	反対	高橋裕子	金長秀範	綿引静男	飯村栄	桜井和子	加藤木直	猿田正純	藤咲芙美子	片岡藏之	三村孝信	関誠一郎	鯉淵秀雄	小坪孝	阿久津則男
■第1回定例会（令和4年4月19日～28日）																	
承認第3号	専決処分第3号（城里町税条例等の一部を改正する条例）の承認を求めることについて	12	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
承認第4号	専決処分第4号（城里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて	12	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第27号	城里町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例について	11	2	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○
議案第28号	城里町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	令和4年度城里町一般会計予算について	6	7	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○
議案第30号	令和4年度城里町国民健康保険特別会計予算について	11	2	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○
議案第31号	令和4年度城里町後期高齢者医療特別会計予算について	11	2	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○
議案第32号	令和4年度城里町介護保険特別会計予算について	12	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第33号	令和4年度城里町水道事業会計予算について	6	7	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○
議案第34号	令和4年度城里町下水道事業会計予算について	6	7	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○
発議第1号	ロシアのウクライナへの軍事侵攻を断固非難する決議について	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
■第2回臨時会（令和4年5月17日）																	
議案第35号	令和4年度城里町一般会計予算について	10	3	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○
議案第36号	令和4年度城里町水道事業会計予算について	11	2	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○
議案第37号	令和4年度城里町下水道事業会計予算について	11	2	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○

議長のため採決に加わっていない

一般質問

町政を問う

今回9名が質問し、
その要約を掲載しました。

片岡 藏之 議員 …………… 11

1. 施政方針について
2. 本町の農産物について

関 誠一郎 議員 …………… 12

1. 社会福祉法人の漏水経緯
2. 介護保険事業（還付金）
3. 訴訟等について町の対応は

藤 咲 芙美子 議員 …………… 13

1. おくやみ専用窓口の設置について
2. 補聴器購入に補助を
3. 放課後児童デイサービスについて

猿 田 正 純 議員 …………… 14

1. 消防団関係について
2. 決算審査意見書の扱いは
3. 都市計画について

桜 井 和 子 議員 …………… 15

1. 帯状疱疹の予防について
2. ゴミ袋の改善について
3. トイレの設置について

加藤木 直 議員 …………… 16

1. コロナ対策事業について
2. 本町の財政について
3. 七会光ファイバ網設備更新について

高 橋 裕 子 議員 …………… 17

1. コロナウイルスへの対応について
2. 野良猫について

綿 引 静 男 議員 …………… 18

1. 町の財政状況について

三 村 孝 信 議員 …………… 19

1. 選挙・投票率について
2. 開発公社・(株)桂ふるさと振興センター
(株)物産センター山桜について
3. 施政方針について

☐次ページからの、顔写真下のQRコードをスマートフォンなどで読み込むと、一般質問時の動画が視聴できます。



🌸「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の寄稿によるものです。



かた おか くら ゆき
片岡 藏之 議員

施政方針について



こちらから
動画が視聴できます

《町長》 新型コロナウイルスワクチンの接種率が県内上位



片岡 コロナ対策について、町長の所見は。

町長 本町における新型コロナウイルス感染症のワクチン接種率は、県内上位の接種率を達成している。茨城県内では唯一城里町だけが、1月31日までに高齢者福祉施設のワクチン接種を終えている。



片岡 茨城県中央地域連携中枢都市圏という、水戸市を中心とした集まりがあるが、近隣自治体、常陸大宮市、那珂市、笠間市等には公共交通機関がなくなっている。

町長 連携中枢都市圏の協定の中で、デマンドバスの相互乗り入れはできないのか。町長の所見と意見は。

片岡 令和3年度の補正の結果、6億円の財政基金への積立てを行えたところがある。

町長 令和4年3月の見込み段階で、基金、いわゆる貯金は、約61億円の残高になる事が見込まれている。城里町結成以来、最大の貯金・基金の残高になっていきます。

本町の農産物について

《町長》農業公社設立にむけて検討

片岡 コロナ禍の中で本町の農産物、一番問題なのはお米だと思っ。ななかいの里について質問する。

町長 主食用米のブランド化に向けた取り組みなど、米作農家の所得向上を見据えた体制づくりが必要であると考え

る。生産者を交えた勉強会などを開催して、農業公社の設立に向けての検討などもしていきたい。



社会福祉法人の漏水経緯



せいき せいいちろう 議員
関 誠一郎



こちらから
動画が視聴できます

《まちづくり戦略課長》

要綱のただし書きにより交付した

関 町が社会福祉法人の漏水を確認したのはいつか。

水道課長 水道課では、平成26年、28年、30年に施設に指摘し、令和3年に施設側からの相談によって、メーターの確認を行った。

関 なぜ町水道漏水認定減免基準を改正したのか。

副町長 施設側から報告があり、なにかしらの対応が出来ればという思いで改正した。

関 なぜ、社会福祉法人だけが該当するという基準の改正をしたのか。町民を無視する改正は許さない。

副町長 何か対応策を考えていく。



関 昨年、この社会福祉法人は、中小企業等固定費応援給付金で400万円を受給した。

この給付金は、コロナ対策で中小企業の光熱水費を支援するものだが、支給要件に該当するのか。

まちづくり戦略課長 中小企業には該当しないが、要綱の「町長が特に必要と認める場合に限り」というただし書きにより交付した。

関 要綱等にある「町長が認めるものについてこの限りではない」の要件は、町長が認めれば全てが通ってしまふ。

削除すべきである。

介護保険事業（還付金）

《町長》事実関係を確認する

関 介護保険料は死亡、転出等した

場合、保険料の還付が発生する。還付の事務の流れは。

長寿応援課長 死亡の方は相続人へ、転出の時は還付申請の手続きで対応している。

関 過年度361件、現年度28件の還付金が滞っている。なぜ、還付の事務を執行しなかったのか。

この事案は、町長として記者会見で謝罪すべきと思うが、**町長** 事実関係を確認して検討する。

訴訟等について町の対応は

《下水道課長》建設工事紛争審査会で審議中

関 業者、納税者等から訴訟等の問題が起きているが、

税務課、下水道課、町民課で該当はあるか。

税務課長 無い。

下水道課長 かつら水処理センターでの水害復旧工事で、建設工事紛争審査会で

審査中である。

町民課長 訴訟等の問題はあったが、原告が取り下げて終了した。

関 今後、訴訟となりうる税務課のゴルフ場の過誤納付問題について、町の早急な対応を求めらる。





ふじさく 藤咲 芙美子 議員

おくやみ専用窓口の設置について



こちらから動画が視聴できます

《町長》今年度、行財政改革懇談会に諮っていききたい

藤咲 ご遺族は看

取りに至る経過からその人の見送りにふさわしい、様々な社会的儀式を考え執り行っていく。喪失感と疲れの中にあっても、役所の手続きは行わなければならない。残された遺族に負担がかかっている。遺族が何か所で手続きできるような専用窓口の開設を早急に求める。

町民課長 県内先行事例である日立市を視察してきた。

町長 今年度、行財政改革懇談会に諮る会議費用を計上している。懇話会を設置し諮問する。



補聴器購入に補助を

《町長》近隣の動向を見極め検討する

藤咲 補聴器購入

に対し補助制度の創設を求める。高齢になると社会参加が阻害される。難聴により認知症になる人が増えている。補聴器が身体の一部となり日常生活になじむまで時間がかかる。その人の耳に合った補聴器にたどり着くまで大きな障壁がある。補聴器は高額であるため、我慢してしまうのが実態だ。一人ひとりが尊重され、いつまでも健康でいきいき過ごせるよう購入に対する補助を求める。

町長 老人性難聴

は加齢以外に特別な原因がないことから、根本的な治療法がないとも言われている。補聴器の使用が有効な手段とされている。

藤咲 50万円もかかる補聴器である。

財政調整基金の活用もできるのではないかと。

町長 20万円の補聴器に、1万円の補助で負担軽減の効果はあるのか。上限を引き上げると一大事業になる。近隣の動向を見極め検討する。



放課後児童デイサービスについて

《町長》七会診療所と話し合う

藤咲 放課後等児童デイサービスは障害のある子どもたちを放課後及び夏休みや冬休みなどに、生活能力向上のため、訓練や社会との交流等の自立に向けた支援を継続的に行う事業だ。

この事業を行っていている事業者が陥っている困難に、町として支援する必要がある。医療機関との連携・協定が取りにくいのが現状だ。町で紹介することはできないか。

町長 七会診療所で良ければ、話し合ってみる。

藤咲 放課後デイサービス利用者の、公民館の使用料を無料に出来ないか。

また、廃校の体育館など無料で活用できるような望む。

町長 常北小学校の体育館は、登録によって無料で使うことが出来る制度がある。



消防団関係について



猿田 正純 議員



こちらから動画が視聴できます

《総務課長》今後全団員にメール配信し、サイレンを吹鳴する

猿田 2月4日の石塚地区建物火災の際に「石塚地内で火災が発生していません。安全な場所に避難して下さい。」と放送があったが、どこが火事で、どこが安全なのかわからない。

通報まで30〜40分かかっていることや、サイレンが鳴らなかった事にも、多くの町民が不信感を抱いているが。

総務課長 今後、防災行政無線でサイレンの吹鳴を実施する。また、出動指令メールを、全消防団員に配信できるようにする。

猿田 4月7日夜9時頃の増井の住宅火災時、町長は火災通報電話に出なかった。職員は深夜まで一生懸命対応していた。携帯を枕元に置いて寝ていると言っ

ている町長からの返信は無い。町長は、消防団の幹部会で口は出すが現場には来ない。町長就任後、火災現場に来たのは1回のみ。

消防のトップとしての危機管理意識が全く感じられない。

決算審査意見書の扱いは

《総務課長》今後は正確を期し、速やかに監査委員に報告する

猿田 昨年12月の定例会で総務課長は「決算審査意見書は、議決対象になっていないと認識している。」と答弁した。

総務課長 審査資料の位置づけだが、正しい決算、すべて正確を期し、修正が必要な時は監査委員に

猿田 水戸市ではAEDを24時間対応のコンビニに設置導入したところ、救命率が大幅に上がった。

町でAED設置はできないか。町長 コンビニの方々が研修を受けて、迅速に使える体制を整えば進めたい。

速やかに報告し対応していく。

猿田 修正は他市町村でもあるが、監査委員に報告し、議会にも報告し、承認をもらう丁寧な対応をしている。

都市計画について

《町長》一日も早くできるよう働きかけを強めたい

猿田 国道123号線宝幢院坂下から石塚一本松までバイパスの説明会は30年前にされているが、一向に進まず話も出ない。

町が決めた計画道路の予定に掛かっている地権者は、宅地並みの固定資産税を長年支払い続けている。いつ出来るかわからない計画に今後からも支払い続けることになる。水道料金減免より、この宅地並み固定資産税の減免が優先と思うが。





さくらい かずこ 議員
桜井 和子

带状疱疹の予防について



こちらから
動画が視聴できます

《町長》 ワクチンの有効性の啓発周知に努める

桜井 带状疱疹は、子供の時感染した水ぼうそうのウイルスが原因で、50歳から80歳までに約3人に1人は発症する。

町長 带状疱疹ワクチンは、日本の厚生労働省により2016年に50歳以上の者に対する予防として効能効果が追記されたが、ワクチンの効果をどのように考えているか。

町長 米国の带状疱疹ワクチンの臨床試験において、50歳から60歳の7割で発症予防効果が認められており、接種から5年間、効果の持続が確認されたとの報告もある。ワクチン接種による带状疱疹予防は有効性があると考えている。

桜井 带状疱疹ワクチンがあることを知らない町民も多く見受けられる。ワクチンの周知と接種の推進はなされているか。

町長 予防のためのワクチン接種の有効性について、周知が十分だとは言えない。今後、ワクチンの有効性について広報紙等で啓発や周知に努めていく。



桜井 带状疱疹の発症率は60代から80歳代でピークを迎える。高齢になってからの痛みは苦痛である上、接種費用は生ワクチンで1回8千円程度、不活化ワクチンは2万円程度と高額である。町民の健康を守るため带状疱疹ワクチン接種に助成すべきと考えるが。

町長 茨城県で助成している市町村はないが、世の中の動向も踏まえ前向きに検討していく。

ゴミ袋の改善について

《町長》近隣の指定袋の材質を調査する

桜井 現在の燃えるゴミの指定袋は、目いっぱいゴミを入れると縦に破けてしまい使いづらいとの声が多く届いている。柔らかく使いやすいゴミ袋に改善できないか。

町長 来年度以降、近隣の指定袋の材質を調査し対応していく。



トイレの設置について

《町長》検討する

桜井 ホロルの湯グラウンドゴルフコースにはトイレがないため、グラウンドゴルフを楽しむ利用者が増えるに連れて、トイレの設置はできないか。

町長 検討する。



コロナ対策事業について



かとうぎ ただし 議員
加藤木 直



こちらから
動画が視聴できます

《農業政策課長》消費が落ち込んだ農畜産物の在庫を買い取った

加藤木 コロナ交付金は国からの補助率が100%と聞いていたが、一般財源が多く使われている事業があるのはなぜか。

まちづくり戦略課長 交付金は使い切ることを原則に、全ての事業において正確な支出が見込めないことから、一般財源を充当して計画したためである。

加藤木 農畜産物の生産継続支援事業の対象者、実績、さらに何件の生産農家を救済できたのか。

農業政策課長 農畜産物の消費が落ち込んだため、在庫を町が買い取り学校給食や認定こども園に提供した。食材は、キノコ、そば、牛肉、ブルーベリー、茶の5品目である。

加藤木 事業に該当しない方が対象となっていない様だが、特定の人が恩恵を受けるのは好ましくない。

元気アップ振興券、経済効果についても疑問だ。本当に困っている人に支援すべきだ。

加藤木 福祉施設が水道漏水を町から指摘されたが確認せず水道料を払い続け、施設側が漏水の原因がわかったときは、数年が経過していた。

町は福祉施設が中小企業に当たらないのにコロナ対策の「中小企業固定費応援給付金」を、2回支給した。

また、水道料金の減免規程を変更し、通常一か月分の減免を十二か月にする規程の変更をした。これは、町民に對

する背任行為ではないか。

町長 社会福祉法人から救済の相談があった。出してあげられない金額ではないので、私も後でシヨートステイとかデイスーパーでお世話になるかも知れない。

助けてあげること、経営を安定させ友好的な関係を築く事は重要な事だ。

加藤木 この様な事が、正当化されたら城里町に正義はない。職員皆さんは、町民のため正しい事務処理をして頂きたい。

【その他、次の質問がありました】

・本町の財政について

七会地区光ファイバ網整備更新について

《まちづくり戦略課長》比較検討はしていない

加藤木 昨年の当初予算で七会地区光ケーブル整備事業は、早急にやらなければいけないと言っていたが、今年の3月になって繰越明許とはどういうことか。二十年前の導入は、住民の安全と生活を守るための大義があった。今後は経費のかからないM-FTTに移行すべきではないのか。

まちづくり戦略課長 当時、国の交付を受け整備した。当時の施策としては良かったのではないかと。比較検討をしたのか。

加藤木 当時は画期的で良かったと思うが、二十年経てば時代が変わる。設備更新に当たり、検討

会や他の物との比





たか 高橋 はし 裕子 議員

コロナウイルスへの対応について



こちらから動画が視聴できます

《健康保険課長》 医師に出張をお願いするのは難しい

高橋 町で検査から投薬まで、出張で行えないか。

健康保険課長 投薬

までの時間がかかり大変な思いをしている方のお話を耳にする事は少なくない。検査や投薬には医師の指示が必要となり、町から出張をお願いするのは難しい状況。

医療従事者の方々の努力により、診察は以前よりスムーズに対応が出来ている。

高橋 隔離後、必要な方に検査薬を提示する事は可能か。

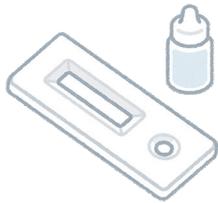
健康保険課長 隔離

後の出勤・通学に本人や職場、学校等でも不安を感じる方は少なからずいると考えるが、解除は、医療、保健関係者による健康状態の確認を経て行われる。解除には、証明書等を提

出する必要はないと厚生労働省から通知されている中、検査薬配布は、通知を否定することになりかねない。

高橋 深く理解

し、考えられている事に安心する。またワクチン接種は、多くの職員が週末も協力されていることに関心から感謝している。



野良猫について

《町民課長》 広報やホームページに掲載回数を増やしたい

高橋 野良猫被害の話を目にする。広報では拝見したが、それ以外の町の対応を伺う。

町民課長 ペットの

飼い方に関する啓発資料を窓口に配置しており、また、餌付け等の連絡を頂いた際は、事実確認を行い、現場での直接指導し、再発防止対策を行っている。今後は、広報への掲載回数を増やすことやホームページ掲載等を計画している。

高橋 避妊手術補助金の利用率、または町内の野良猫全頭手術が可能か伺う。

町民課長 猫の避

妊・去勢手術については、補助制度を設けていない為、公益社団法人茨城県獣医師会が行っている補助制度を案内している状況である。令和三年度は、四件の利用実績があった。

高橋 ひかれてくるのを目にする。猫は家の中で飼う事が世の中の流れになりつつある。町民の皆さんが、猫は家の中で飼うような意識になっってくれることを願う。



町の財政状況について



わたひき しずお
綿引 静男 議員



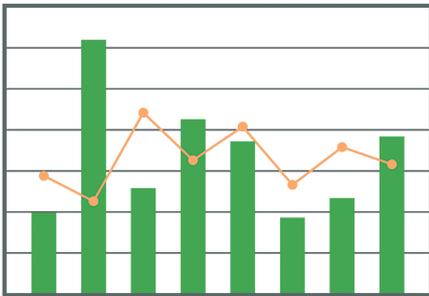
こちらから
動画が視聴できます

《町長》 財政は健全

綿引 町長の就任以来、城里町は歳入と歳出の総額及び主な項目の金額はどのように推移してきたか。

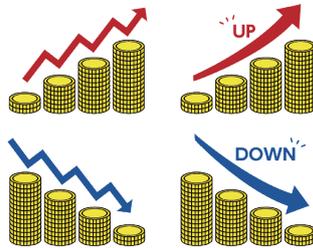
その結果、地方債と基金の残高はどのようにに推移したか。

町長 町の一般会計予算は100億円、特別会計を含めると180億円程度で推移。うち町民税や固定資産税などの基本的な税収は20億円、地方交付税は38億円。令和3年度末見込みで、地方債残高は221億円、基金は60億円。この8年間で借金を30億円以上減らし、貯金は5億円以上増やして堅実な財政運営を行い、着実に将来に対する負担を減らしてきた。



綿引 地方交付税の仕組みと見通しは。

町長 地方交付税とは、地方公共団体の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるような財源を保障するための地方の固有財産。一定の計算根拠に基づいて国から交付されるものであり、近年は地域の元気創造や人口減少対策等の加算措置で微増傾向にある。



綿引 財政の健全性の測定方法にはどのようなものがあるか。また測定結果に基づいて、町の財政は「道の駅かつら」の建て替えなどの大型公共事業を行う体力を有するののか。

町長 財政の健全性の測定方法には、町の収入の何年分の借金があるかを計算した「将来負担比率」がある。国は、この比率が350%（町の収入の3.5年分の借金）を超える、財政の建て直しが必要であるとしている。城里町は合併後は130%ぐらいあったが、8年前は90%、現在は59%になり、財政が健全化してきたことから大型事業を行う体力を有する。

道の駅の大きな工事は、国の補助金等を活用して公共投資した環境センターや衛生センターの36億円よりずっと少ない金額を予定しており、お金の心配をして建て替えを諦める必要はない。



綿引 私の手元にある「関東道の駅スタンプブック」の最初に掲載されている「道の駅かつら」に、早くスタンプが押せるよう心待ちしていることを、最後に皆様にお伝えする。



みむら たかのぶ
三村 孝信 議員

選挙・投票率について



こちらから
動画が視聴できます

《町長》 しっかりと検討したい

三村 合併直後の、町議会議員選挙の投票率と投票所の数は。

総務課長 74・34%で、常北12、桂14、七会5の計31か所です。

三村 その後の町議会議員選挙の投票率の推移は。

総務課長 直近の3回は、61・60%、59・65%、55・81%、低下傾向にある。

三村 合併直後の投票所は31か所あったが、現在は14か所だ。七会地区は5か所から2か所に減っている。

今後高齢化が更に進むと、投票しなくても投票所まで行けない人が多数出てくるのではないか。投票所を増やす考えはないのか。

町長 貴重な提言だ。しっかりと検討したい。

三村 投票所を増やすのに、何か問題になっていることはあるか。

総務課長 投票所を増やせば投票率アップになると思うが、コロナ禍の中、職員の配置が問題になる。

三村 町長・町議選は期日前投票が4日間しかない。投票所まで行けない有権者には役場から出向いて投票してもらおうような事を考えてはどうか。

開発公社・(株)桂ふるさと振興センター・(株)物産センター山桜について

《町長》うぐいすの里で

一年を通じた「グランピング」を提案したい

三村 公社が行っている事業は。

まちづくり戦略課長

指定管理という事で「ホテルの湯」「藤井川ふれあいの里」「グリーン桂うぐいすの里」と「七会町民センター」のグラウンド関係がある。

三村 「うぐいすの里」については、昨年度の一般質問において、約800万の経費に対して収入が40万円前後だという事で、事業の継続は困難だと指摘したが、見直しをしたのか。

町長 なかなか収益が上がってないことについて申し訳なく思う。昨年度、ゴールデンウィークに実施したグラウンドにテントを張る「グランピング」が好評だったので、一年を通して使用を提案していききたい。

三村 その他の施設でも、無駄は無いのか、費用対効果の薄い事業が無いか精査して欲しい。



【その他、次の質問がありました】

・施政方針について



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

補聴器補助について

(令和4年4月)

質問

令和3年3月にも補聴器補助を求める質問をしたが、その後どのように検討したのか。

職場の労働環境(パワハラ・セクハラ)について

(令和3年12月)

町長からパワハラ・セクハラを受けたと役場内の声を聞くが、町長から独立した相談窓口を作るべき。

近隣の自治体等の動向を見極め、検討していきたい

県内では44市町村のうち、古河市のみ1人1回1万円を補助している。

答弁

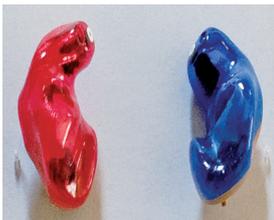
相談窓口として、衛生管理委員会を設置している

パワハラ等を訴えた職員を調べることはしないが、調べなかったらそれが事実になってしまう。

現在の状況は、こうなっています

来年度の予算計上を目指したい

他市町村の動向を調べて、申請方法、補助人数等検討する。



補聴器
赤が右耳
青が左耳

総務課内において相談体制を整備

ハラスメント防止の要綱を定め、人事担当課において①苦情相談を受ける職員(相談員)を置き②苦情相談を受ける日時、場所を指定する等必要な体制を整備している。相談員は、総務課長、補佐、人事担当職員を相談員として配置し、相談を希望する職員の意向を踏まえ対応を行っている。

編集後記

緊張で迎えた高校受験、昼休みに開けたお弁当に母からの手紙が添えられていた。「大丈夫。頑張れ。」この6文字が私の心を軽くしてくれたとの20歳大学生の記事を読み、考えさせられた。と同時に、私は今まで自分の縁する人が困っていた時や、悩んでいた時心を軽くする真心からの一言を、かける事ができただろうかと思いついた。

今、長引くコロナ禍の中で、不安や孤独を感じている方も多いのではないかと思う。その心に寄り添える自分でありたい。

2月に町議会議員選挙があり、新しい広報委員での議会だよりの発行となりました。町民の皆様にも親しまれる議会だよりになるよう取り組んで参りますので、よろしくお願ひ致します。

桜井和子 記

議会広報委員会

- 委員長 桜井和子
- 副委員長 藤井美子
- 委員 高橋裕子
- 委員 綿引静男
- 委員 飯村美栄
- 委員 藤咲和美